

15. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告致します。

●2018 年度の第 11 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は、テーマを「偏微分方程式論における計量の役割 (The Role of Metrics in the Theory of Partial Differential Equations)」, 組織委員長を久保英夫氏 (北海道大学) として, 2018 年 7 月 2 日~13 日の日程で北海道大学において開催されました。詳細については, 次の項目「第 11 回 MSJ-SI (2018 年度) 開催報告書」をご覧ください。

●2019 年度の第 12 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は, テーマを「確率解析, 確率場と可積分確率 (Stochastic analysis, random fields and integrable probability)」, 組織委員長を長田博文氏 (九州大学) として, 2019 年 7 月 31 日~8 月 9 日の日程で九州大学・伊都キャンパスにおいて開催される予定です。

●2018 年 5 月末日が締切であった 2020 年度 MSJ-SI の公募に対し, 1 件の応募がありました。現在学術委員会において審議を行っております。

●2021 年度 MSJ-SI テーマ公募について

2021 年度 MSJ-SI についてテーマ公募を開始します。締め切りは **2019 年 5 月 31 日** です。

MSJ-SI は, 以下の特徴を持ちます。

- ・数学会から 500 万円の助成金が提供されます。
- ・東アジアの数学会の協力のもとで, 韓国と台湾から限られた人数の大学院生・若手研究者が派遣されます。
- ・専門家向けの講演とともに, 大学院生・若手研究者向け, あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行って頂きます。

応募される方は, 締切までに, 研究集会の

テーマ, 提案理由, 主要な講演者 (事前承諾不必要) を学術委員長までお送りください。また, 下記メールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします。

送付先: 日本数学会学術委員会委員長
杉本 充

電子メール: sugimoto@math.nagoya-u.ac.jp
郵便: 〒464-8602 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院多元数理科学研究科

詳細については, 本号に掲載の公募要領を参照して下さい。

(学術委員長 杉本充 記)